

水の文化

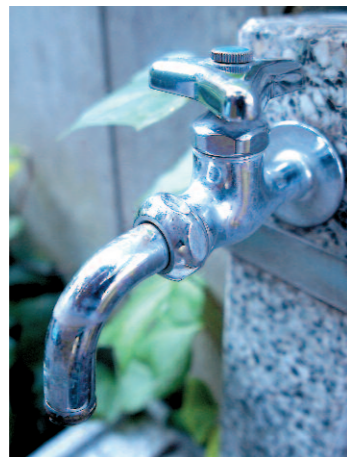
水道の

みず

みち

当然

あたりまえ



- 嘉田由紀子「近い水、遠い水」
- 神吉和夫「近世城下町に見る水道の知恵」
- 小林郁雄「阪神淡路大震災：蛇口の水が止まった時」
- 渡部一二「郡上八幡の水縁空間」
- 小堀 巖「貴重な水を運ぶカナート」
- 水の文化楽習実践取材「水みち研究会」
- 編集部「水道は当然か」
- 荒俣 宏「私にとっての水の文化」
- 小関由美「紅茶の水色」
- 古賀邦雄 水の文化書誌「井戸」

水の文化 October 2002 No.

12



ミツカン水の文化センター

表紙：郡上八幡郊外で実際に使われている水舟。
 3層に分かれており、奥から飲用、野菜などの洗い用、土などの汚れ落とし。水舟の下には魚の棲む池がある。
 下：郡上八幡に今も見られる用水利用。セギと呼ばれる板で水位を高くし、流しの三角コーナー等を洗う。

